

令和7年度 事業計画書

東京都品川区旗の台一丁目5番8号



学校法人

昭和医科大学

はじめに

昭和3年（1928年）の創設以来、本学は「至誠一貫」の建学の精神を備えた優れた医療人の育成に努めて参りました。社会に大きく貢献するという理念のもと、教育・研究・診療の更なる発展に寄与すべく、この度、中期計画に基づいた令和7年度の事業計画を策定いたしました。

医系総合大学であることを社会に対して直接的に発信するため、令和7年度より校名を「昭和医科大学」に変更しました。医系総合大学としての更なる発展を目指します。

法人事業においては、創立100周年に向け、記念事業として「旗の台キャンパス整備事業」、「鷺沼キャンパス整備事業」、「藤が丘病院 再整備事業」、「富士吉田キャンパス整備事業」、「歯科病院 旗の台移転事業」、「保健医療学部 新学科等設置・再編事業」、「横浜キャンパス 看護専門学校設置事業」を推進します。

また、私立学校法の改正に伴い、寄附行為を改正しました。令和7年4月より改正した寄附行為による法人運営を開始します。

教育活動においては、リハビリテーション学科新専攻設置準備ならびに医療技術学科設置準備を進めます。また、本学が目指す医療人育成のため、令和8年度に開始予定の新カリキュラムを作成します。

研究活動においては、統括研究推進センターによる支援を強化して競争的資金獲得や学内研究費を活用した研究支援を実施します。

診療においては、良質ながん治療を提供するため、令和7年度に、昭和医科大学病院に「昭和医科大学統括がん情報センター」を設置します。また、医療ツーリズムの市場拡大に対応するため「昭和医科大学病院国際健康推進センター」を設置します。

このように、令和7年度も様々な事業計画を策定いたしました。創立100周年に向けて、教育・研究・診療のより一層の充実を目指し邁進いたしますので、関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

学校法人 昭和医科大学
理事長 小口 勝司

大学運営の目標

学祖上條秀介博士が唱えた「至誠一貫」という校是には、まごころを込めて社会に貢献する医療人を育成するという思いが込められています。昭和医科大学は「至誠一貫」の理念を脈々と受け継ぎ、社会に貢献する教育・研究・診療の向上に努めてまいりました。

令和7年度より校名を「昭和医科大学」に変更し、医系総合大学として社会に貢献できる優れた医療人を育成する大学として更なる発展を目指します。

建学の精神に基づき、令和7年度における大学運営の目標を策定いたしました。

教育においては、令和8年度実施を予定している新カリキュラムの開始に向けて具体的なカリキュラムの作成や教育環境の整備に取り組みます。また、令和9年度に開設予定のリハビリテーション学科新専攻、医療技術学科の設置準備およびカリキュラム作成を進めます。

研究においては、研究交流会を開催し、共同研究の活性化を目指します。また、教育職員だけではなく、職員や学生が参加できる研究に関するイベントを開催し、本学の研究マインドを醸成します。

昭和医科大学は、社会の文化と公共の福祉に貢献できるよう、今後も様々な取り組みにより教育・研究・診療の充実に努める所存でありますので、皆様のご支援とご協力をお願いする次第です。

昭和医科大学

学長 久光 正

学校法人昭和医科大学 令和7年度事業計画

令和7年度は、本学の使命・目的に基づき、教育・研究・診療の発展に引き続き寄与するため、事業計画を策定し、以下の通り主要事業を推進します。

【主要事業】

I. 法人

(1) 校名変更

令和7年度より校名を「昭和医科大学」に変更しました。本学が医系総合大学であることを校名からも発信することにより、社会に貢献できる優れた医療人を育成する大学として更なる発展を目指します。

(2) 創立100周年記念事業

令和10年の創立100周年に向けて、準備委員会を中心に準備を進めています。記念式典・祝賀会の開催、記念イベントの実施、記念誌の発行、記念碑の作成、広報等について各小委員会にて具体的に検討します。

(3) 旗の台キャンパス 整備事業

旗の台キャンパス整備事業として、大学施設および病院施設の整備を計画しています。旗の台校舎の建て替えに向けて大学機能の配置計画を検討するとともに、昭和医科大学病院、昭和医科大学病院附属東病院の機能を統合して、入院棟、中央棟、新棟における病院機能の配置計画を検討します。

(4) 鷺沼キャンパス 整備事業

令和9年度に開校予定の鷺沼キャンパス整備のため、令和6年度に工事を着工し、令和7年度も引き続き校舎の建設工事を進めます。医学部、歯学部、薬学部の2、3年次と4年次の一部、保健医療学部の2年次から4年次、助産学専攻科の学生が学ぶキャンパスとして、学生たちの学修環境を整備します。

(5) 藤が丘病院再整備計画

平成30年10月に締結した「藤が丘駅周辺の新たなまちづくりの推進に関する協定」に基づき、横浜市、東急株式会社と連携して都市計画の手続きを進め、藤が丘病院の再整備に向けた病院実施設計の協議および、計画地の基盤整備等に取り組みます。

(6) 富士吉田キャンパス 整備事業

令和8年度からの新カリキュラム開始に向けて、2ヶ年計画である新実習棟の建設工事を令和6年度に着工し、令和7年度も引き続き工事を進めます。また、富士吉田キャンパスの施設設備の更新を進め、学習環境・生活環境の充実を図ります。

(7) 歯科病院 旗の台移転事業

旗の台キャンパス整備事業の一環として、歯科病院の機能を東病院に移転する計画について検討します。

(8) 保健医療学部 新学科等設置・再編事業

令和9年度開設予定であるリハビリテーション学科言語聴覚療法学専攻、視覚機能療法学専攻ならびに医療技術学科診療放射線技術学専攻、臨床工学専攻および歯科衛

生学専攻の設置準備を進めます。

(9) 横浜キャンパス 看護専門学校設置事業

保健医療学部の新潟校舎移転後に昭和医科大学附属横浜看護専門学校の設置を計画しています。令和9年度の開校に向けて準備を進めます。

II. 教育

(1) 新カリキュラムの構築

本学が目指す医療人育成のため、各学部の教育の在り方を考えて新カリキュラムを作成します。令和8年度の新カリキュラム導入に向けて具体的な教育課程の構築を行います。

(2) リハビリテーション学科新専攻設置準備およびカリキュラムの構築

令和9年度開設予定であるリハビリテーション学科言語聴覚療法学専攻、視覚機能療法学専攻の設置届出、指定校申請のための準備を引き続き行います。

特に、両専攻のカリキュラム作成を完了するよう準備をさらに進めます。また教員候補者の最終決定を行います。

(3) 医療技術学科設置準備およびカリキュラムの構築

令和9年度開設予定である医療技術学科診療放射線技術学専攻、臨床工学専攻、および歯科衛生学専攻の設置認可申請、ならびに指定校申請のための準備を引き続き行います。特に三専攻のカリキュラム作成を完了させます。また教員候補者の最終決定を行います。

III. 研究

(1) 研究分野のセンター化

研究活動推進のため、旗の台キャンパス、新潟キャンパスにおいて各学部の枠を超えた研究分野のセンター化を進めます。

(2) 競争的資金獲得のための支援

学内の研究者向けの研究交流会を開催し、異なる研究分野の研究者による共同研究を活性化させ、大型研究費の獲得を目指します。

(3) 研究活動促進のための支援

学内研究費の一部を活用した研究助成制度による研究支援を実施するとともに統括研究推進センターが研究相談や外部資金獲得支援等幅広い支援を実施し、本学の研究活動を推進いたします。

(4) 研究マインドの醸成のための取り組み

教育職員だけでなく、職員や学生が参加できる研究に関するイベントを統括研究推進センターが開催し、本学の研究マインドの醸成に努めます。

(5) 臨床研究の推進および質の向上

臨床研究における倫理審査に係る手続きの効率化を推進するとともに各種法令や指針等の遵守に努めます。

(6) 産学官金連携の推進

包括連携協定校や企業との学学連携、産学連携による共同研究を推進し、包括連携協定を締結した金融機関の協力を得て、研究シーズ・ニーズの社会実装を目指します。

IV. 国際交流

(1) 国際交流活動の強化

魅力ある海外研修プログラムを構築し、海外選択実習や夏休み等を利用した海外研修に約 100 名の学生を送り出します。また、留学生と本学学生の交流活動を活発に行うとともに、海外で活躍する本学同窓生や海外の研究者等による国際交流セミナーを行います。これらの活動により、国際的視野を持って海外と交流できる学生の教育を行います。

(2) 留学生の受け入れ体制強化

姉妹校・協定校から多くの学部留学生を、また、様々な国や地域から大学院留学生を受入れます。本学で安心して研究・研修できる環境を提供するため、外国人宿舎の整備・拡大を図ります。さらに、保健管理センターと連携し、感染対策や安全対策に留意した受け入れ体制を強化します。

(3) 海外の研究者との交流活動の活性化

海外の研究者を招聘し、海外の大学・教育機関・医療機関と連携することで、国際交流活動の活性化および本学のブランド力の強化を図ります。

(4) 他大学との連携推進

他大学との国際交流活動の情報共有及び連携を推進します。News Letter やソーシャルメディア等を積極的に用いて、本学の国際交流活動を国内外へ発信します。また、パンフレットや動画による英語版大学案内を更新し、本学の新たな魅力を発信します。

V. 診療

(1) 昭和医科大学統括がん情報センターの設置

昭和医科大学病院に昭和医科大学統括がん情報センターを設置します。近年のがん患者の増加、がん診療の急速な進歩に伴い、社会において良質ながん診療の需要が高まっています。昭和医科大学附属 4 病院全体でのがん診療を活性化させ、がん患者に良質ながん診療を提供することを目指します。

(2) 昭和医科大学病院国際健康推進センターの設置

医療ツーリズムの市場拡大に対応するため、昭和医科大学病院国際健康推進センターを設置し、外国人患者の受け入れ体制を強化します。国内外の医療機関・企業と

連携し、世界の医療の発展に貢献することを目指します。

(3) 新規入院患者の増加

近隣医療機関との連携による紹介患者の増加や、緊急入院の受け入れ体制の強化により、新規入院患者の増加に努めます。

(4) 労務環境の改善

医療安全を確保しながら、労務管理の徹底、タスクシフトならびにタスクシェア等を推進し、医療従事者の業務負担軽減と更なる医療の質向上に努めます。

(5) 電子カルテの更新

附属病院間の連携を強化するため、都内の附属病院の患者 I D を統合し、江東豊洲病院、歯科病院、烏山病院の電子カルテを更新します。

(6) 中期計画に則した機器更新、工事・建物設備維持管理の実施

各施設において、中期計画に基づき設備の整備・更新を実施し、高度な医療の実現・維持可能な体制を整えます。

VI. 管理運営

(1) 管理運営体制の整備と円滑な法人運営

① 寄附行為の改正

令和 7 年度 4 月 1 日施行の私立学校法の改正に伴い、寄附行為を改正しました。また、校名変更に伴い寄附行為の名称を「学校法人昭和大学寄附行為」から「学校法人昭和医科大学寄附行為」に変更しました。

② 活性化推進委員会の活動

法人・大学活性化推進プロジェクトおよび病院活性化推進プロジェクトを引き続き実施し、運営上の問題点を顕在化させ、その解決策を立案し、迅速かつ具体的に実行します。

③ 創立 100 周年記念事業募金の推進

創立 100 周年に向け策定された各記念事業を実現するため、創立 100 周年記念事業の更なる周知や、ホームページ等を活用した募金活動を行い、目標金額(30 億円)の達成に向けた活動を進めます。

④ 創立 100 周年記念学校債募集の推進

創立 100 周年記念事業を円滑に実行するため、令和 6 年 7 月より創立 100 周年記念の学校債発行を開始しました。目標額の 10 億円を目指して広く周知いたします。

(2) 施設設備の整備・活用

① デジタル環境の再整備

総合情報管理センターを中心に、教育系・事務系システムの更新や、各種診療システムの更新など時代に即したデジタル環境を整備します。

(3) 大学・高校・地域との連携強化・充実

①大学・高校との連携強化・充実

包括連携協定大学との具体的な連携事業の実現や共同研究の推進、定期的な連絡会を実施します。さらに高校との包括連携協定を促進し、高大連携に取り組みます。

②地域との連携強化・充実

各地域の自治体、企業、町内会等と様々な活動を実施し、地域活性化・地域貢献に取り組めます。

(4) 富士吉田寮の活用

富士吉田の寮をゲストハウスとして令和6年4月から運用開始しました。環境整備を整え、宿泊施設としての活用だけではなく、研究所や自然教育園との共同企画による多目的活用、学外研修会・勉強会を目的とした活用、また福利厚生施設等として管理運営します。

主な事業計画

1. 【法人】

1) 医療機器等

- (1) 旗の台、横浜、富士吉田キャンパス AED の更新

2) 施設設備

- (1) 富士吉田キャンパスネットワーク装置更新 (3/3 期)
- (3) 2025 年度学術情報ネットワーク装置更新
- (5) 附属病院間ネットワーク接続／統合 (2/2 期)
- (7) 医療画像先進診断センターシステム構築
- (9) 昭和医科大学病院再整備計画検討業務
- (11) 旗の台キャンパス 1 号館外壁補修工事
- (13) ゲストハウスエアコン設置工事
- (15) 旗の台キャンパス 1 号館 2 号機エレベーター巻き上げ機更新工事
- (17) 第二旗の台寮屋上防水、外壁補修工事
- (19) 旗の台キャンパス 15 号館外壁補修工事
- (21) 横浜北部南棟屋上防水、外壁塗装補修工事
- (23) 旗の台キャンパス 10 号館 1 号棟外壁補修工事
- (25) 大学病院特高変電設備更新計画設計料
- (27) 鷺沼キャンパス校舎建築工事
- (29) 旗の台キャンパス 16 号館空調設備整備工事 (1/2 期)
- (31) 旗の台キャンパス建物補修予備費
- (33) 富士吉田自然教育園林地整備計画 (4/4 期)
- (35) 工事業務(敷地造成等関連工事分)
- (37) 設計業務 (2025 年度病院等実施設計業務分)
- (39) 調査業務 (地盤調査・土壌汚染調査分)
- (41) エリアマネジメント等実施支援業務
- (43) まちづくり通信・HP 作成業務
- (45) 駅前広場地盤調査業務
- (47) 藤が丘病院再整備計画 測量業務
- (49) 会計・固定資産システムのリプレース (3/3 期)
- (51) 旗の台キャンパス整備計画検討業務
- (53) 事務局 PC 更新 (旗の台校舎)
- (55) 事務局 PC 更新 (富士吉田校舎)
- (57) 研究装置整備事業
- (59) ICT 活用推進事業
- (61) 教育基盤設備整備事業
- (63) 1 階上條ホール予備プロジェクター
- (65) 富士吉田校舎新実習棟機器備品購入
- (2) 富士吉田キャンパス新実習棟ネットワーク
- (4) 鷺沼キャンパスネットワーク設計
- (6) 都内 3 病院電子カルテ更新 (2/2 期)
- (8) 附属病院総合看護システム更新
- (10) 長津田寮耐震補強設計及び補強・改修工事
- (12) 旗の台キャンパス 5 号館屋上モジュールチラー整備工事 (2/3 期)
- (14) 旗の台キャンパス 1 号館 1 階秘書課空調機更新工事
- (16) 旗の台キャンパス 6 号館外壁補修工事
- (18) ハローウエスト藤が丘屋上防水・外壁補修工事
- (20) 白樺寮屋上防水・外壁補修工事
- (22) 富士吉田キャンパス体育館外壁補修工事
- (24) 旗の台キャンパス 3 号館外壁補修工事
- (26) 横浜自然教育園井戸掘削工事
- (28) 富士吉田キャンパス新実習棟建築工事
- (30) 旗の台キャンパス 2 号館マルチパッケージ整備工事
- (32) 富士吉田自然教育園ビオトープ整備計画 (3/5 期)
- (34) 工事業務(既存第一駐車場解体前配管切回分)
- (36) プロジェクト全体統括合意形成支援業務
- (38) 設計業務 (各種実施設計補完業務分)
- (40) 設計工事関係業務
- (42) 都市計画関連業務
- (44) 駅前広場実施設計業務
- (46) 藤が丘病院再整備計画 設計業務 (土地区画整理事業関連業務)
- (48) 藤が丘病院再整備計画 駅前広場の容積融通の対価分
- (50) 富士吉田馬場 進入路改良舗装工事
- (52) 横浜キャンパス整備計画検討業務
- (54) 事務局 PC 更新 (看護専門学校)
- (56) 事務局 PC 更新 (長津田校舎)
- (58) 教育装置整備事業
- (60) 研究設備整備事業
- (62) 研究費システム更新
- (64) 保健医療学部新学科・新専攻における学生募集の準備のため
- (66) 入学志願者募集強化に向けた広告等活動費

- 3) 土地取得
- (1) 土地取得

2. [昭和医科大学病院]

1) 医療機器等

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| (1) サイバーセキュリティ対策(システム導入) | (2) サイバーセキュリティ対策(回線費) |
| (3) 電子カルテ情報共有サービス導入 新規 | (4) 電子処方箋導入 新規 |
| (5) 再来受付機 更新 | (6) 離床センサーナースコールユニット 追加 |
| (7) 鼻科内視鏡手術システム 更新 | (8) 超音波診断装置 更新 |
| (9) 画像診断ワークステーション 新規 | (10) 透析監視装2台 更新 |
| (11) 搬送用人工呼吸器 更新 | (12) タイムラプスインキュベーター 更新 |
| (13) 救命救急センター施設整備 | (14) NBC 災害対策設備整備補助事業 |
| (15) 周産期母子医療センター補助金 | (16) OA 端末204台 更新 |

2) 施設設備 (中央棟)

- | | |
|-------------------|----------------------------------|
| (1) 消火設備更新 (4/4期) | (2) 圧縮空気コンプレッサーアフタークーラー更新 (2/2期) |
| (3) ボイラー更新 (1/4期) | (4) 中央棟8階A病棟トイレ/シャワー室改修 |

3) 施設設備 (入院棟)

- | | |
|------------------------------|------------------------------|
| (1) ナースコール設備更新 (2/3期) | (2) 各階ファンコイル更新及び洗浄工事 (6/6期) |
| (3) 冷温水発生機分解整備 (5/6期) | (4) 消火設備更新 (4/4期) |
| (5) B3/MB3階ハロندانパー更新 (1/3期) | (6) 3/4/6/10/12階PAC更新 (1/2期) |

3. [昭和医科大学病院附属東病院]

1) 医療機器等

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| (1) 可搬式手術顕微鏡 更新 | (2) サイバーセキュリティ対策 (システム導入) |
| (3) サイバーセキュリティ対策(回線費) | (4) 除細動器 更新 |
| (5) 電子カルテ情報共有サービス導入 | (6) 電子処方箋導入 |
| (7) 再来受付機更新 | |

2) 施設設備

- (1) ナースコール更新工事

4. [藤が丘病院]

1) 医療機器等

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| (1) サイバーセキュリティ対策(システム導入) | (2) サイバーセキュリティ対策(回線費) |
| (3) 放射線画像システム (2/2期) | (4) 電子カルテ用ネットワーク |
| (5) 電子処方箋の導入 | (6) 電子カルテ情報共有サービス |
| (7) 外来表示盤システム | (8) 注射薬自動払出装置2式 |
| (9) 造影剤自動注入器1台 | (10) 経皮的心肺補助装置(PCPS) 1台 |

- (1 1) 人工呼吸器 1 台
- (1 3) 個人用透析装置 1 台
- (1 5) MR8 軌気道式ハイスピードドリル 2 式
- (1 7) パルスフィールドアブレーションシステム 1 台

- (1 2) 長時間心電図解析装置 1 台
- (1 4) フライトタイプ洗浄機 1 台
- (1 6) 超音波画像診断装置 1 台

2) 施設設備

- (1) B 棟耐震補強工事費用
- (3) 手術室 No. 4 エアコン更新工事

- (2) No. 1 UPS バッテリー交換工事

5. [藤が丘リハビリテーション病院]

1) 医療機器等

- (1) サイバーセキュリティ対策(システム導入)
- (3) 放射線画像システム更新 (2/2 期)
- (5) 電子処方箋の導入
- (7) 外来表示盤システム
- (9) フライトタイプ洗浄機 1 台

- (2) サイバーセキュリティ対策(回線費)
- (4) 電子カルテ用ネットワーク機器
- (6) 電子カルテ情報共有サービス
- (8) 高圧蒸気滅菌装置 1 台

2) 施設設備

- (1) エレベーター改修工事 (1/3 期)

6. [横浜市北部病院]

1) 医療機器等

- (1) 超音波診断装置 (産婦人科)
- (3) 超音波診断装置 (内科病棟)
- (5) 人工心肺装置
- (7) 心腔内留置ポンプカテーテル用制御装置
- (9) ミニ C アーム
- (1 1) 重要パラメータ付き多項目モニタ
- (1 3) 据置型汎用 X 線診断装置
- (1 5) 血液透析装置
- (1 7) N P P V 人工呼吸器
- (1 9) 全身麻酔器
- (2 1) 手術用无影灯
- (2 3) 手術映像システム
- (2 5) 電子カルテ情報共有サービス導入
- (2 7) サイバーセキュリティ対策(システム導入)

- (2) 超音波診断装置 (各科共有)
- (4) 超音波診断装置 (整形外科外来)
- (6) 経皮の心肺補助装置
- (8) 神経機能検査装置
- (1 0) 眼撮影装置
- (1 2) 乳房用 X 線診断装置
- (1 4) 補助循環装置
- (1 6) 搬送用人工呼吸器
- (1 8) 除細動器
- (2 0) 調乳水製造装置
- (2 2) オペタイマー
- (2 4) 電子処方箋の導入
- (2 6) PACS 更新 (2/2 期)
- (2 8) サイバーセキュリティ対策(回線費)

2) 施設設備

- (1) 冷熱源設備更新 (2/3 期)
- (3) ナースコール更新 (5/5 期)

- (2) 外壁大規模修繕 (4/4 期)
- (4) 消防設備更新 (西棟)

(5) 消防設備更新(中央棟)

(6) W2病棟 FCU 更新

7. [江東豊洲病院]

1) 医療機器等

(1) PACS 更新(3/3期)

(2) セントラルモニタの更新(手術室・ICU) (1/2期)

(3) 周産期母子医療センター補助事業

(4) 4K カメラシステム

(5) 血行動態モニタリング

(6) 除細動器

(7) サイバーセキュリティ対策(システム導入)

(8) サイバーセキュリティ対策(回線費)

2) 施設設備

(1) なし

8. [豊洲クリニック]

1) 医療機器等

(1) デジタル一般撮影機器更新

(2) サイバーセキュリティ対策(システム導入)

(3) サイバーセキュリティ対策(回線費)

2) 施設設備

(1) 空調機 PAC 更新工事

9. [烏山病院]

1) 医療機器等

(1) 医用テレメーター 新規

(2) 超音波画像診断装置 新規

(3) PACS 更新(3/3期)

(4) サイバーセキュリティ対策(システム導入)

(5) サイバーセキュリティ対策(回線費)

(6) 自動体外式除細動器

2) 施設設備

(1) 中央棟空調機更新工事(1/12期)

(2) 中央棟外壁工事(1/3期)

10. [歯科病院]

1) 医療機器等

(1) サイバーセキュリティ対策(システム導入)クリニック

(2) サイバーセキュリティ対策(システム導入)

(3) 都内附属病院 PACS 統合(3/3期)

(4) Kick ナビゲーションシステム

(5) アーム型 X 線 CT 診断装置

(6) 自動体外式除細動器

(7) サイバーセキュリティ対策(回線費)クリニック

(8) サイバーセキュリティ対策(回線費)

2) 施設設備

(1) 3号棟屋上防水塗装・外壁防水工事

(2) 1号棟電話交換機設備更新

(3) 1号棟空調機更新工事(1/5期)

(4) 1号棟 FCU 更新工事(1/5期)(3階西・4階西)

(5) 4号棟エレベーターリニューアル工事

1 1. [歯科内科クリニック]

1) 医療機器等

(1) なし

2) 施設設備

(1) なし

結 び

令和7年度の事業計画は、以上各号に述べたとおりであります。

私立大学を取り巻く社会・経済の状況は誠に厳しいものがありますが、今後とも各位の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年3月31日

学 校 法 人 昭 和 大 学

